

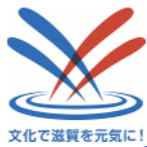
文化deけいざい 経済deぶんか ニュース&にゅーず 第5号(2011年5月10日)

発行 滋賀県文化振興事業団内事務局(大津市京町3丁目4-22 旧滋賀会館内)

077(522)8369 fax 077(522)9647

eメール bunka-keizai@shiga-bunshin.or.jp

事務局 岸野 洋



文化で滋賀を元気に!

文化deけいざい 経済deぶんか
ニュース&にゅーず 第5号

長かった連休が終わりました。

今日から

は滋賀県議会が始まります。4月の県議

選で4年ぶりに過半数を制した野党・自民と、県民42万の支持票を持つ嘉田県政、どんな議会になるのでしょうか。連休中、ビッグニュースが相次ぎました。ピンラディン殺害、ユッケ中毒死、浜岡原発全面停止、平泉・小笠原の世界遺産登録...など新聞1面に大きな活字が躍りました。東北地方、今も余震が続いています。被災者への励ましの輪、復興への道筋など、大きく、確実にと思います。

文化・経済フォーラム滋賀は組織立ち上げて初めての幹事会(11日・びわ湖ホール)

田中正彦	しがぎん経文センター
磯間貢志	県文化振興課
竹内利孝	〃
江島宏治	びわ湖ホール
加藤賢治	成安造形大
石川亮	〃
満田芳教	県文化振興事業団
竹村憲男	〃
有田淳	〃
岸野洋	〃

へ向け9日朝、旧滋賀会館会議室で**スタッフ会議**を持ちました。連休明けの朝一番、別表の皆さん(敬称略)にお集まり願いました。どんな内容で会議を進めるか、**竹村さんの司会進行**で2時間の協議でした。**磯間さんから懸案の<文化で滋賀を元気に!>賞の要項案**、**江島さんからは文化・経済サロンの開催案**、**有田さんからは企業メセナ協議会(東京・千代田区)が事務局を持つ全国メセナネットワーク内容**などのペーパー提出があり、順次話し合いました。様々にご意見が出て、幹事会へ提出する議案は承認ということだけでなく、スタッフ案について、幹事の皆様に意見を聞き、方向性を示してもらうことになりました。議案内容は

以下のとおりです。

- 文化で滋賀を元気に! 賞要項(説明・磯間さん)
- 文化・経済サロン開催(同・江島さん)
- 滋賀絆アート支援プロジェクトへの協力(同・竹村さん)
- 全国メセナネットワーク加盟(同・有田さん)
- 文化で滋賀を元気に! シンボルマークの活用策(同・磯間さん)
- その他 ・部会運営 ・予算執行 ・メールマガジン ・国民文化祭京都大会視察 ・幹事交代 ・会員名簿 ・次期幹事会及び部会長会議開催

などです。わりに盛りだくさんの内容です。会員の加入メリット、役割などまだ十分ではありませんが、少しずつということでご理解をお願いします。

次に朝のTVやラジオでよくやっている新聞拾い読みではありませんが、フォーラム会員の皆様が登場された紙面をとりあげてみます。

前回のメルマガでご案内しましたフォーラムの**木村至宏代表幹事と石丸正運幹事の対談**は中日新聞と京都新聞に載りました。成安造形大学付属近江学研究所3周年記念企画で、お二人は4月23日、同大学で「**滋賀の文化の特性とこれから**」と題して、滋賀の歴史、美術について、過去、現在、未来を話されました。両紙の記事では「滋賀は感性を呼び起こす自然景観、歴史の追体験の場がある」(木村さん)「近江八景が昔は浮世絵師、今も現代アートの題材になっている」(石丸さん)などと、それぞれに近江の魅力を存分に話されたーと書かれていました。写真は京都、中日の紙面を切り抜いて重ねました。



びわ湖ホールで4月29、30日に開催の**<ラ・フォル・ジュルネ>**(熱狂の日・音楽祭)は、新聞に沢山記事が載っていました。盛り上がりようは、第1回の昨年以上で、今更紹介することはないと思いますが、**滋賀次世代文化芸術センター**(斎藤俊明代表、前県教育長)の呼びかけて、福島県から滋賀県内へ避難している人たちを招待した「**滋賀絆アート支援プロジェクト**」は意義ある試みでした。県内別々に避難している南相馬市の皆さんなどが会場で初めて顔を合わせる場面がありました。ふるさとを離れた者同士の心の通いあい、居合わせた嘉田知事も胸を打ったと話されていました。避難者同士のネットワークへ発展しそうです。こうした試みが一過性で終わることなく、文化・経済フォーラムとして、どう応援できるか、幹事会でもおはかりしたいと思います。



これも会員さん情報ですが、**作家の畑裕子さん = 写真 =**が6月4日(土)午後1時半から草津市のしが県民芸術創造館であります「**NHK ラジオ深夜便のつどい**」公開録音に出演されます。畑さんは今、TVで放映中の大河ドラマ・お江に絡んで「近江 戦国の女たち」をテーマに浅井3姉妹の茶々、初、江を語られると思います。入場は無料ですが、往復はがきでの申し込みが必要です。締め切りは5月20日、問い合わせは電話077(564)5815の創造館です。録画収録の放送は6月24日(土)で、畑さん登場は25日(日)午前4時ごろの予定です。起きていますか、起きますか。(以上、文責・岸野)